

自然感

くすのき



季節感

冬枯れの色彩の乏しい時、細い枝にポツリポツリと小さな花を付け春の到来の近いことを教えてくれる… 今や満開で、他の花たちと春を謳歌している！

『ユキヤナギ』

平成23年4月1日
福岡市早良区室見団地
大塚俊樹



熊洞居人独言

#60

今回は「宝満山」に関する話を咬いたが、今回もその続きを咬く。太宰府市の文化財専門委員会が、3月中旬に開催された。この会議では太宰府市文化財課から色々な議題が提案され、これらについて議論して結論を出し、市に作業をお願いすることになっている。kumaはこの委員会の会長に任命されているので、議長として議論を纏める作業を行っている。委員の皆さんは各分野の専門家が就任されており、議題に関してそれぞれの立場から専門的な意見が出される。今回の会議では議題の一つとして、「宝満山」を国指定史跡とする議題が提案された。

宝満山は古代より旧御笠郡を始め北部九州の守護神として、人々から礼拝されていた。また、古代の人々が朝鮮半島や中国へ渡航する時に、古代前半は玄界灘の中央部にある沖ノ島で、後半は宝満山で、航海安全を祈願する神山としても礼拝されていた。平安初期804年に天台宗の開祖・最澄が、1ヶ月に亘り宝満山で航海安全を祈願し唐の国に渡って天台仏教を修行したことは有名な話である。浄土宗の開祖・法然や、浄土真宗の開祖・親鸞も比叡山・延暦寺で修行しており、中世以降の民衆の仏教是最澄から始まったとも言える。登山口近くにある天台宗の寺「妙香庵」には巨大な最澄の銅像が建っている。今年末には銅像の前に最澄が置き、千年以上灯されていた灯火が灯されることになっている。

山中や山麓には古代から近世までの色々な遺跡が点在している。その幾つかは福岡県や太宰府市の文化財関係者が発掘・調査を行っている。これらを含め、古代からの宗教の山として国史跡に指定されることになった。ここでもう一つ指摘しておきたいことは、多くの県民や周辺市民が、「宝満山」は「太宰府の山」と捉えていることである。私が住んでいる筑紫野市民でも多くの住民がそのように捉えている。しかし、信仰の山として存在していた近世までは、山の東斜面＝筑紫野市側が表側であり、古代～中世までは都・平安京（現在の京都）への道が、米の山峠へ向かう谷間であった。また、現在の筑紫野市吉木にあった、古代の「蘆城駅家（あしきのうまや）」で、太宰府政庁の役人達が酒を飲みながらくつろいでいたことが、和歌で読まれている。

全国一斉自然かんさつ会に申し込みました

1. グループ名 : 福岡県自然観察指導員連絡協議会／通称ナイス福岡
2. 連絡先 ※2 : 担当者名 : 田村 耕作
TEL【必須】092-400-1765 [FAX兼用]
Eメール kurabird-.tamura@nifty.com
3. 日付 : 6月26日(日)
集合 : 10時00分 ~ 解散 12時00分
4. 開催場所 : 福岡県春日市の春日公園
5. 集合場所 : 春日公園の旧公園管理センター前
6. 申込の要否 : 必要
7. 観察会のタイトル : 蝶の目線でじっくり観察しよう
8. 定員・対象層 : 定員(20)名 対象層 : 自然に興味を持った人

なお、午後から旧公園管理センターにて ナイス福岡の定例総会を予定。



日本野鳥の会 福岡 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

4/17(日) 5/15(日)
 天拝山探鳥会（筑紫野市）
 時間：9:00～12:00
 集合：天拝山歴史自然公園
 問合せ：092-920-7112（山本勝）

4/23(土) 5/28(土)
 久末ダム探鳥会（福岡町）
 時間：8:00～11:00
 集合：久末ダム多目的広場横駐車場（管理事務所下）
 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

5/1(日)
 今津探鳥会（福岡市西区）
 時間：9:00～12:00
 集合：玄洋高校西側道路
 問合せ：092-891-9005（神園道男）

5/14(土)
 大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
 時間：9:00～12:00
 集合：ボート乗り場前
 092-573-1827（森健児）

5/8(日)
 和白海岸探鳥会（福岡市東区）
 時間：9:00～12:00
 集合：JR 和白駅前の公園
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

5/3(火)
 県営春日公園（春日市）
 時間：10:00～12:00
 集合：旧公園管理センター前
 問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会 筑後 主催

月例探鳥会 ※参加費：100円（中学生以下無料）

4/24(日)
 濃施山公園（みやま市）
 時間：9:00～12:00
 集合：公園内すいせん橋
 0944-58-1672（野田達行）

4/29(金・昭和の日)
 鴻巣山（福岡市中央区・南区）
 時間：10:00～お昼頃
 集合：平尾霊園正面
 092-592-3423（小野仁）

5/7(土)
 ハチクマなど鷹の渡りを楽しもう
 時間：10:00～お昼頃
 集合：片江展望台（福岡市城南区）
 092-400-1765（田村耕作）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

5/5(木曜日・祝日)
 自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
 集合：新九州歴史資料館駐車場
 時間：9:30～12:30
 問合せ：092-920-3072（松永）

参加費：大人のみ 200円
 （保険料込み）
 ブログは 三国丘陵 です
 ぐにヒットします。



スズメノエンドウの握手 三国・松永

和白干潟を守る会

4/23(土)
 守る会定例会議
 時間：10:30～12:30
 集合：和白干潟を守る会事務所
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

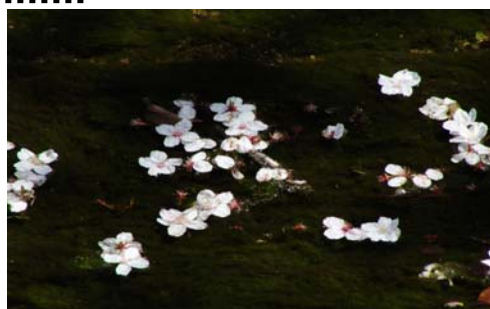
4/23(土)
 クリーン作戦 と自然観察会
 時間：15:00～17:00
 集合：海の広場 駐車場なし
 長靴・軍手があると便利
 問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

久留米の自然を守る会

5/8(日) 第389回例会
 高良山の探鳥会
 時間：10:00～15:00
 集合：三井小学校
 会費：無料
 定員：30名 要事前申し込み
 持ち物：弁当、水筒、筆記用具、
 持っている人は、双眼鏡や
 図鑑
 問合せ：0942-46-8622（古賀）

**福岡植物友の会 主催**

4/17(日)
 筑前大島（宗像市）やや健脚向き
 クスドイゲ、バクチノキなど。
 参加は有料。要予約
 092-575-3131（北野星二）



落とした主は誰？

大牟田の中岡康二さんより、2件の投稿です。

☆☆☆ 4月の夜空☆☆☆

★4月の流れ星・こと座流星群：4月15日～25日／ピークは、22日の22～26時
一時間当たり10個ぐらいですが、1945年の日本・1982年のアメリカでは一時間当たり100個以上流れました。気まぐれな流星群です。

スーッと光りの筋が残る比較的遅い流星が多く、ひよっとしたら火の玉クラスの大物の出現も？
北東の空に昇ること座のベガを目印にしてください。

★4月の南天

しし座：ギリシャ神話では、暴れまくった化けライオンの姿。

？マークの形に星が並んだ所が頭～胸の部分に当たり、すぐ下にある明るい星がレグルス（小さな王の意味）で一等星・実際は太陽の約130倍の明るく輝く恒星。

うみへび座：全天で一番大きな星座。上がり切るのに6時間かかります。

神話では、9つの頭を持つ怪物ヒドラで、しし座と一緒にヘラクレスに退治されました。

今でもヘラクレスが怖いからヘラクレスが東の夜空から昇ってくると西の地平線へ逃げていきます。

おとめ座：農業の女神デメテルの姿。

昔、季節がなかった頃はデメテルの恵みによって作物は年中実っていましたが、娘ペルセポネがさらわれた時を境に悲しみで大地は荒れ果ててしまい、その荒れ果てた大地を大神ゼウスの力でなんとか一年で半年だけ娘を返してもらえるようになりました。

それ以降、娘がいる半年間は大地が実り、残り半年は植物が育たない寒く厳しい季節（冬）がくるようになりました。

(※編集より：神話はそれぞれ幾つかの異説があるので、それを調べてみるのも楽しいかもしれません。)

◆ 諫早湾堤防について ◆

自然保護3／4月号のNews ハイライトの【諫早湾堤防の閉め切りから14年・海底では急速な泥化が進行】の記事についての疑問点。

昨年夏以降は、柳川の川下りについてラニーニャ現象などの要因から干ばつ傾向でしたので流れ込む川の水量が不足していたので川下りのコースが短縮したり変更されていました。この事は有明海に流れ込む水量が減少していた事をさすものと考えます。

また、気象庁での見解として温暖化などの要因により豪雨の頻度は増加していますが降雨する日数は減少しているとのこと。有明海に流れ込む水量や降雨する日数が減少していましたら有明海の流れ速度も減少するのではないのでしょうか？

それとここ数年、有明海を揺さぶるような台風はきていません。

諫早湾堤防の閉め切りが有明海の海底の急速な泥化の要因の一つかも知れませんが決して原因の一つではないと考えます。

大学教授の見解かも知れませんが、別の見解もあります。

有明海の再生が先決かも知れませんが有明海で生計を立てていらっしゃる地元の方々の今後に希望が芽生えるような見解が重要と考えます。



コチドリの歩いた足跡です／田字草

* 参加報告 * 2011 九州環境教育ミーティング in くまもと

吉田 素子

開催期日：2011年3月5日～6日

テーマ：「生物多様性を九州で考える」

このミーティングに参加してきました。初めての参加でしたが、とても充実した2日間でした。

今回のテーマの、「生物多様性」。近年、この言葉を随所で聞くようになりました。皆さん、この言葉について思うところをお持ちだと思います。

私は、この言葉の世間、特にマスコミでの使われ方に違和感を覚えることがしばしばあります。この言葉が使われる時、その文章なり放送原稿なりを書く人が、自分の中で定義を確立しないまま使っていて、その結果、環境保全を語るに当たっての代表的な“お題目”になっているのでは、という感じがするのです。

今回のミーティングでは、開会挨拶で、九州環境教育ミーティング代表の杉浦嘉雄氏が、「生物多様性は人類の生存に関わる問題」と明言されました。この表現を、日本のマスコミが使っているのを見聞きしたことが無かったことが、私が違和感を覚えていた最大の原因でした。こう言っているんだ、と裏付けを得られたことは、私にとって大きな収穫でした。

1. 【基調講演】「生物多様性と環境教育」 講師：香坂玲 氏(名古屋市立大学大学院准教授)

基調講演の講師・香坂玲先生は、昨年名古屋で開催されたCOP10会議支援実行委員会アドバイザーを務められた方でもあったので、講演では「生物多様性」の定義から、COP締約国会議の意義、今後の取り組みについてまで多角的なお話がありました。この講演も、得るものが多く、出席できて良かったと思いました。

香坂先生には著書も幾つかあり、HPも設けてあります(<http://4kbro.com/>)ので、詳細はそちらに譲ります。因みに、4月23日20時からの日本テレビ系列「世界で一番受けたい授業」に出演を予定されているそうです。

2. 【分科会】6つの分科会→座学・ワークショップやフィールドワーク、そしてそのまとめ

基調講演後、各分科会に分かれて2日に亘って活動しました。分科会に分かれる前に釘を刺されたコトは、「ただ座って聞いているのではなく、積極的に発言するように！」各分科会それぞれ、これは徹底されていたようです。

私が参加した分科会は、第4分科会「森と林業と生物多様性」でした。

が、本分科会では、座学の講師である愛林館(熊本県水俣市久木野)館長・沢畑亨氏の方針で、どちらかという、林業が廃れ、又はスタイルが変わり、荒れていく山や森をどう再生して生物多様性の維持に繋げていくか、ということがメインテーマでした。

座学の後は、分科会参加者が考え、発表していく場となりました。

- ・ 1日目：予算や人手のことなどは考えなくて良いから、自分の理想とする森の姿を考えて発表。
→但し、2日目にその理想の森を実現する為の現実的なアプローチを考えるので、そこも念頭に置くこと。
理想を語るだけではダメ。実現に向かって実際に動かなければ意味が無い、と沢畑氏。
- ・ 2日目：前日に考えた理想の森を作るに当たって、遠回りでも良いから、最終的にそこに繋がる第一歩となる事業案を考え、発表。
→それぞれが考えた事業は実際にやること！その報告の意味合いも兼ねて、本分科会参加者はこれからも連絡を取り合うようにしましょう！との沢畑氏より提案。
とりあえず、分科会参加者用の掲示板を立ち上げる、という話になりました。

3. 【全体会】各分科会からの報告とまとめ

2日目、3月6日の後半に行われました。各分科会とも、参加者の皆さんが考え、意見をまとめたことが見受けられました。

これだけ自分で、実際に行動することまで考え詰めた会は、初めてでした。得られた充実感も、相当なものです。

これから、自分が考えた事業の実現に向かって行動を始めること、その前に第4分科会の掲示板を立ち上げること、が私のこれからの課題になりました。

その後、3月11日に東日本大震災が起こり、被災支援ボランティア活動をやりたくて、その準備にかかってしまったので遅れてしまいましたが、少し落ち着いてきたので、こちらの活動も始めようと思っています。

平成23年(2011年)の、旧暦の春は2月3日から5月2日まで。
 そのうち、3月5日から4月2日までが「仲春」にあたります。 今月は、私の
 デジカメ日誌から、仲春に出会った「季節感」をいくつかご紹介します。



平成23年 仲春 旧暦の 歳時記
 写真と文:本のむし

啓蟄のこの日、タラノキの頂芽はまだ小さい。新芽のてんぷらは山菜の秀逸だが、最近ほとんど採れなくなった。
 3月6日(旧2月2日)糟屋郡篠栗町

山辺にはタラの芽を摘む彼岸かな
 木の芽してあはれ此世にかへる木よ
 白雄 鬼城



この日は雨。春雨に木々の幹はしっとりと濡れている。この樹の枝々が集めた水を、幹の表面を川のように、樹の根元に運んでいる。こうやって手で押さえると、水はあふれて指をやさしく濡らした。温かい思いがした。
 3月6日(旧2月2日)糟屋郡篠栗町

汲みて知るぬるみに昔なつかしや
 一茶



ここ数年、家内と九重山域のマンサク詣でを楽しんでいる。今年は大船林道で出会いを楽しんだ。5日前の名残雪にまだ風は冷たかったが、心は温まった。
 3月10日(旧2月6日)大分県竹田市久住町有氏

まんさくに風めぎめけり雑木山
 行方寅次郎



水路の底の澄み切った水の中に、多くのカワニナが這った跡が見られた。最近の、蛍ブームで、水系の違う種類のカワニナやホタルが多いと聞く。
 3月23日(旧2月19日)太宰府市大宰府政庁跡

その先に蝻一つつつ蝻の道
 山本玉城



美しく残れる雪を踏むまじく
 虚子

5日前の名残雪に獣たちの足跡があった。この上を歩くことは、彼らの聖域を侵すようで気が重かった。左はウサギだが、右は一直線に見えるから、キツネだろうか。
 3月11日(旧2月7日)大分県九重町田野指山観察路～雨が池越

今回の季語は、「木の芽(このめ)」「タラの芽」「水温む」「まんさく」「蝻(にな)」「残る雪」でした。

《前回(188号)の解答》

なんとも不思議な形の生きものです。

節足動物門軟甲綱端脚目ワレカラ科ワレカラ属に属するようで、いくつか種類があるようですが、「トゲワレカラ」というのによく似ています。漢字で書くと「割殻」。Sさんに教わったのですが、清少納言の枕草子に「…虫は鈴虫。ひぐらし。蝶。松虫。きりぎりす。はたおり。われから。ひおむし。 螢。…」と、ちゃんと書いてありますね。平安時代には海藻がよく食べられたのでしょね。姿を見る機会が多かったと思われます。

出題は「本のむし」でした。

☆☆☆これは何だろう!☆☆☆



◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。

ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

年会費:2000円

皆に知らせてみたいことはありませんか?

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。

皆さん情報をお待ちしています。

定例会に参加してみませんか?

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで自然案内舎(クラバード)にて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております!

次回の定例会は、2011年5月13日(金)午後6時より事務局で行います。5月号の原稿は、5/9(月)

までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

※お願い 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。

宜しくお願いします。

他団体の会報の紹介

- ・日本野鳥の会筑後 会報まめわり 第120号 11.04.01
- ・自然観察指導員熊本県連絡会 自然観察 第137号(11.3.30)
- ・北海道自然観察協議会 自然観察 第98号 2011年3月15日
- ・島根県自然観察指導員連絡協議会 おとしぶみ 82 2011.3.
- ・福岡県青少年アンビシャス運動推進室 アンビシャス通信vol.53 2011 Spring
- ・(財)屋久島環境文化財団 平成23年度の屋久島感動めぐりの案内

お問合せ: 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表: 冷川昌彦/事務局長: 小野 仁/

編集: 田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子/会計: 宮原俊彦

〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(クラバード)内 TEL & FAX: 092-400-1765

URL: <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記 3月の定例発送会は、・田中健二・辛島真由美・藤川渡・大塚俊樹・掛下尚一郎・田村耕作が参加。山本勝から欠席の連絡有り。MKから手作り桜餅を、KTからクロワッサンを、SKからモナカの差し入れ有り。大変おいしい差し入れでした。4/3背振山系の南佐賀平野では満開の桜を楽しみました。城南区ではこれからゆっくりと楽しめそうです。花が次々と開化していく様子は心穏やかになります。というか、穏やかに楽しみたいです。田字草

